

平成27年度 鳥羽志摩中学校新人大会 野球の部 要項

1. 期日及び会場

◇ 第1日目： 9月26日(土)・・・長沢球場(N)

◇ 第2日目： 9月27日(日)・・・鳥羽中央公園野球場(T)・長沢球場(N)

◇ 第3日目： 10月3日(土)・・・磯部ふれあい公園野球場(I)

※予備日：4日(日)・18日(日)《※雨天順延》

*雨天等により4日(日)までに全日程が実施されなかった場合、会場等については本部と協議し判断する。

*第2日目の開催が10月3日(土)になった場合、鳥羽会場の試合は磯部会場で開催する。

2. 使用球

*公認ナガセケンコーB号(1試合につき各校3球提出)

3. 責任者

*鳥羽会場：会場(榎原【志摩】)、記録・競技(村井【東海】)、弁当(中里【鳥羽東】)

*長沢会場：会場(大山【文岡】)、記録・競技(久米【長岡】)、弁当(松本【答志】)

*磯部会場：会場(大山【文岡】)、記録・競技(久米【長岡】)、弁当(松本【答志】)

4. 競技規定及び申し合わせ事項

(1) トーナメント方式とする。組み合わせは別記の通り。

(2) ルールは、2015年度公認野球規則とするが、3.03原注と8.06は除外する。

※3.03原注：投手は同一イニングに投手以外の守備に2度以上つくことは許されない。

※8.06：監督またはコーチが、1イニングに同一投手のもとへ2度目に行けば、その投手は自動的に試合から退かなければならない。

(3) 各試合7回戦。得点差によるコールドゲームは3回以降15点差、または5回以降7点差とする。
(優勝戦も適用する)

※サスペンデットゲーム(継続試合)を適用するが、日没・降雨等によるコールドゲームは、5イニング以降、イニングの終了時に適用する。

※決定は専門部・審判団の協議により決定する。(雷などの場合も含む)

(4) 7回を完了して同点の場合は、引き続き特別延長戦を行い、9回を終了して決着がつかないときは、抽選で勝敗を決定する。ただし、三重県軟式野球連盟の内規により決勝戦は除く。

※特別延長は継続打順から始める。

※抽選方法は、審判員及び試合終了時に出場していた両チームのメンバーが終了挨拶の状態に整列し、○印、×印各9枚、18枚の封筒を球審が先攻チームより一枚ずつ交互に選ばせる。二人の審判員が両チームの監督立ち合いのもとに開封し、○印の多い方を抽選勝ちとする。

(5) ベンチは若番を1塁側とし、ベンチ入りはスコアラーを含めて18名以内とする。ただし、本大会はベンチ入りの人数を19名以内とする。スコアラー、ボールボーイは含めない。

(6) ベンチ入りの顧問は学校関係者3名以内とする(グラウンドへ出る場合は同色、同形、同意匠の帽子、ユニホーム、スパイク、アンダーシャツ、ストッキングを着用すること)また、背番号については、監督が30番、コーチは29番・28番とする。

(7) 試合出場人数は、背番号をつけている18名以内とする。

(8) 抗議は一切認めないが、監督と当該プレーヤーのみ説明を求めることができる。

(コーチは試合中はグラウンドに出てはいけない)

(9) 監督、コーチのベースコーチは認められていない。

(10) 交代して一度退いた選手は、ウォーミングアップなどのほか、ベースコーチも許される。

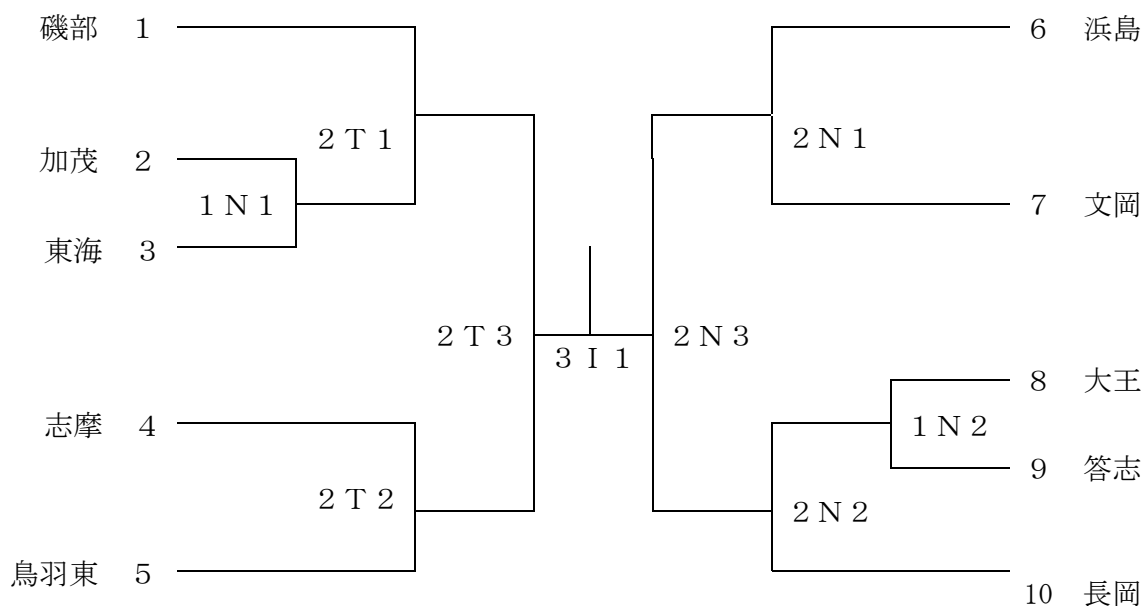
(11) チーム全員ユニホームの左袖に、三重(県名)を必ず入れること。

(12) シートロックは後攻から始めて7分以内とする。補助員は必ずヘルメットを着用すること。

(13) 捕手は、プロテクター・レガース・捕手用ヘルメット・スロートガード、ファールカップを、打者・次打者・走者・ランナーコーチは、両耳ヘルメットを着用すること。

- (14) 次打者はネクストバッタースクールに入り、サークル内へは試合で使用できるバット1本しか持ち込めない。
- (15) 金属バット、ハイコンバットは、J S B Bマークの付いた公認のものに限る。
- (16) リング、リストバンド、ハイカットストッキング、エルボーガード等の使用を禁止する。
- (17) イニングの交代時には、ボールを投手板上に置くこと。(雨天の場合を除く)
- (18) 本大会の優勝チームは、今秋の三重県大会に鳥羽・志摩代表としての出場権を得る。
 ※表彰については、1位1校、2位1校、3位2校とする。
- (19) 人権を無視したり、相手を傷つけるような応援は絶対にしない。また、メガホンについては、ベンチに1個持ち込むことができる。
- (20) 今大会は投手のイニング制限を設ける。
 ※投手の投球制限については、肘・肩の障害防止を考慮し、1日7イニングまでとする。ただし特別延長戦に限り2イニングまで認める。(ただし、決勝戦に投げる投手の投球制限を設けない)
- ※投手は1日7イニングを基本とするが、特別延長戦を行う場合に限り、1日最大9イニングまで投げることができる。なお、投げられる条件として、特別延長戦の直前のイニングを投げ切った投手に限り、最大9イニングまで投げることができる。そして、その日に1イニングも投げていない投手も当然ながら投げることができる。
- ※ダブルヘッダーの場合は、メンバー用紙交換時に必ず投手(前の試合に登板した全ての投手)の投球イニングを報告する。
- ※その他詳細については、各校に配布してある「2014年競技者必携改正に伴う解釈」適用する。
- (21) メンバー用紙交換、攻守の決定等は、試合開始予定の時刻の40分前とし、第2試合以降は前の試合終了後、すぐに行う(打順表は4部提出すること)

5. 組み合わせ (N:長沢球場, T:鳥羽中央公園野球場, I:磯部ふれあい公園野球場)



※選手宣誓は2番(開会式は9時開始)

6. 試合開始時刻

- 第1日目 (N会場)
 - 第1試合 9:30 第2試合 11:30頃
- 第2日目 (T会場、N会場同時刻)
 - 第1試合 9:30 第2試合 11:30頃 第3試合 第2試合終了後40分後
- 第3日目 (I会場)
 - 第1試合 10:00

7. 審判

○ 第1日目

1 N 1 (1・4・5)

1 N 2 (6・7・10)

○ 第2日目

2 T 1 (1 N 1 負・4・5)

2 N 1 (8・9・10)

2 T 2 (1・2・3)

2 N 2 (6・7・1 N 2 敗)

2 T 3 (1 N 1 敗・2 T 1 敗・2 T 2 敗) 2 N 3 (1 N 2 敗・2 N 1 敗・2 N 2 敗)

○ 第3日目

3 I 1 (2 T 1 敗・2 T 2 敗・2 N 1 敗・2 N 2 敗)

※ 審判の足りない部分は外部審判に入ってください。

8. その他

- (1) 開会式は、9：00から行います。前年度の優勝校は優勝旗を持参してください。
なお、一日目に試合のない学校のみ、代表者2名以上による参加が認められています。
- (2) 各会場とも毎日のゴミ処理・グラウンド整備は、最終チームが必ず担当して下さい。
- (3) 審判は、試合の30分前には集合し、準備にあたって下さい。
- (4) サブグラウンドの使用の仕方や駐車場から球場への移動等、ルールとマナーに気を付けてください。
- (5) **離島の生徒が6時55分の定期船に乗船できない場合は順延とする。(6時30分くらいの決定になりますので各校待機等の準備をお願いします)**
- (6) 学校数の減少により、運営等が厳しくなっています。顧問・副顧問関係なく、また一日目で敗戦しても二日目等の運営の協力をよろしくをお願いします。
特に第三日目は必ず各校一名は必ずご協力をよろしくをお願いします。